

進路だより‘一期一会’

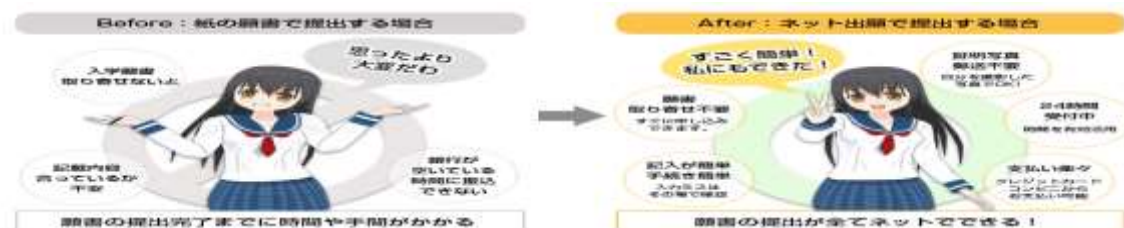
～ さあ、決断の時 来たる！ ～

11月に入ってから、何度も担任の先生と進路についての話をしてきましたね。11月の終わりには、希望者の三者懇もあり、ほぼ自分の進む方向について、決まった人も多いことでしょう。さあ、これからが、出陣です。自分の希望する方向に足を踏み出す時です。今まで見たことのない景色が、次々とやってくると思います。一つ一つクリアしていかないと、ゴールにはたどり着けません。基本的には、自分一人での戦いではありますが、人に頼れる部分もあります。その時は、遠慮せず、力を借りて、余力を残して、次のステージに進んで行けるようにしましょう。



さて、これからの流れについて、今一度説明していきたいと思います。すでに、12月に入って、Web出願のできる高校がありますが、12月13日(火)～16日(金)の三者懇で最終決定をして、出願という流れで行きたいと考えていますので、出願入力は、それまで待っていて下さい。それは、出願に際してのミスや極力少なくしたいとの考えからです。システム上、受験料を振り込んでしまうと、間違いの訂正が、本人ではできなくなります。三者懇で、担任と確認し合いながら進めていきたいと考えています。

出願に関しては、12月16日(金)に全員が三者懇を終了した時点で、前期選抜・私立・高専に関して、全員出願し終えているという状態になれば理想だと考えています。よろしくご協力をお願いします。



～ 初の前期選抜のWeb出願、、、落ち着いて、慎重にやりましょう！ ～

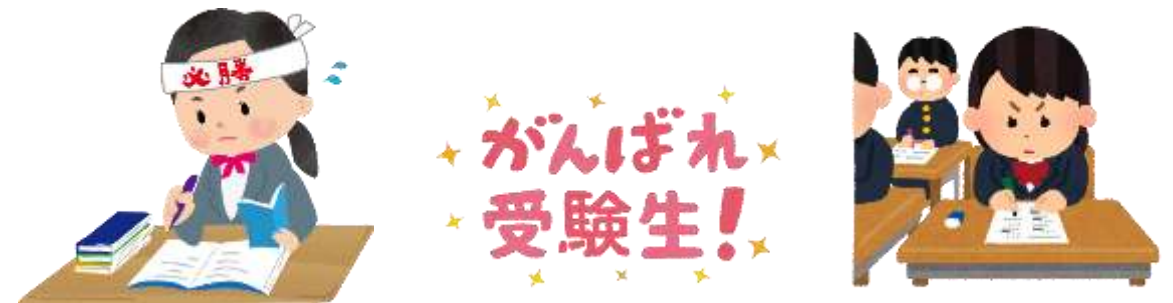
私立のWeb出願と前期選抜(県立)のWeb出願、基本的な操作は同じですが、違いがあるとすれば、私立は、先生側からも登録ができ、皆さんの出願状況を見ることができるのですが、県立は、登録先は、三重県教育委員会一つで、出願する高校の数が多いため、皆さんの出願状況を見ることができません。それ故、みなさんが、どのように入力したかを確認することができません。

もし、三者懇で、担任の先生と最終確認したと違ったことを入力してしまうと、中学校側からみなさんの調査書を送る際に、問題が生じてしまうこともあるかもしれません。

それをなくすために、出願をした際に、みなさんに願書を印刷してもらい、中学校に持ってきてもらって、担任の先生が確認するという作業が必要になります。忘れずに行ってください。

その後、皆さんが出願し、中学校から調査書のデータを送り、必要書類を中学校から高校に提出した後、三重県教育委員会から、みなさんの登録したメールアドレスに受検票が届くことになっています。それが、1月27日(金)からになります。受検票が送られてきたら、すぐに印刷をして、中学校に提出して下さい。写真を貼って、完成したものをお渡しします。

2月2日から前期選抜の検査が始まります。試験日まで、日数がありません。届いたらすぐに印刷をして、1月30日(月)には、必ず出して下さい。皆さんにとっても、先生達にとっても、初めての事になります。お互いに協力しながら進めていきましょう。



～ ホントドキドキ！本番が目の前に、、、～

実は、みんなの仲間の中に、12月中に、入学試験を受けるという人が、何人かいます。人それぞれ進む道が違うので、こればかりは、みんないっしょという訳には行きません。いち早く、みんなの先頭を切って、チャレンジをします。一人一人姿形が違うように、一人一人その思いや夢は違って当たり前です。人生で初めての事に、果敢にチャレンジする仲間へエールを送りたいし、その進路をみんなが尊重してあげてほしいと思います。年が明けて、どんどんと後に続く人たちが出てきます。みんな一人一人にいい結果が訪れるように願っています。

でも、何もせずいい結果はやって来てくれません。これから、しんどい思いをする時間が続くと思いますが、学校へ来た時は、お互いに励ましあったり、心が落ち着くようなクラス、学年の雰囲気を作って行けたら最高ですね！がんばって行きましょう！

Practice makes perfect! Do your best!